

#### IV 地域以外(大学・学会・会員推薦)情報

##### 1. 東京大学オンラインコミュニティ TFFT

東京大学オンラインコミュニティ「TFFT」では月1回メールマガジンを配信しています。公開講座などの大学が卒業生に提供する種々のプログラムが掲載されています。無料です。皆様も登録されてはいかがでしょうか？  
TFFTへの登録⇒<http://www.u-tokyo.ac.jp/ja/alumni/tft/index.html>

##### 2. 三鷹クラブ干場氏よりのご案内

○春風亭昇吉君(2003年三鷹寮入寮)のチャリティ寄席のご案内をさせていただきます。

日時:10月20日(日)17:30 開場 18:00 開演

場所: お江戸上野広小路亭

木戸銭:2,500円 (この入場料で一人当たり一個のソーラーランプが寄贈されます)

・ サハラ砂漠以南のアフリカ諸国では電化率が低く、とりわけ都市部から離れた農村や山岳地帯においては、ほとんど電気が使えません。そして多くの子供達は日中に水汲みや農作業などで時間を取られ、学習する機会を失っています。また、農村の家庭で使われている灯油ランプは本を読むには暗く、高価な燃料費もかかる上に有害な煙も排出するため、子供の学習には適していません。

そこで、「東京大学 国際協力学生団体 GREEN HEARTS」は、子供達が夜間でも安心して本を読み、字を覚えて勉強ができるよう、ソーラーランプ(太陽光発電ランプ)を寄贈するため、チャリティイベントや国際シンポジウムを開催して寄付金を集めています。

集まった寄付金は、「認定NPO法人ファーストアクセス」を通じてアフリカの子供たちに送られます。

「春風亭昇吉チャリティ落語会」はその活動の一環として、東大卒落語家・春風亭昇吉さんの全面的なご協力をいただき毎年開催しております。後輩のGREEN HEARTSの皆さんと一緒に、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

(文責)干場革治

E-mail [tfn-hoshiba@blue.ocn.ne.jp](mailto:tfn-hoshiba@blue.ocn.ne.jp) Mobile [amadai-hoshiba@docomo.ne.jp](mailto:amadai-hoshiba@docomo.ne.jp)

HP <http://amadaitfn.yu-yake.com/amadai.html>

**春風亭昇吉チャリティ落語会**  
presented by  
**GREEN HEARTS**

GREEN HEARTSはチャリティイベントを開催し、認定NPO法人ファーストアクセスを通じてアフリカの未電化地域の孤児院などに住む子供たちにソーラー(太陽光)ランプを贈る活動をしています。  
第3回目となる今年も、落語家・春風亭昇吉さんのご厚意により、チャリティ落語会を開催する運びとなりました。

日時:令和元年10月20日(日)17:30開場 18:00開演  
会場:お江戸上野広小路亭/木戸銭(入場料):2,500円  
お客様1人当たり1個、ソーラーランプが寄贈されます。

チケットお申込みはこちらのQRコードから  
※お席に限りがありますのでお早め!

お問い合わせ先: [ut.greenhearts@gmail.com](mailto:ut.greenhearts@gmail.com)  
Twitter: @Greenhearts\_UT

##### 3. 静嘉堂文庫美術館 館長:河野元昭(67・文)

[入門 墨の美術—古写経・古筆・水墨画— The Diversity of Ink Arts — Sutras, Ink Paintings and Calligraphy]

[会期]開催中~10月14日(月・祝) [休館日]毎週月曜日

○ 奈良時代には仏教の広がりとともに、国家事業としても写経が盛んに行われ、それは明確な役割分担をした写経所のスタッフが担いました。平安時代、貴族は手習い(=習字)を大事な教養として学び、その和様の書は美しく装飾した料紙の上に流れるような線で書写されます。鎌倉時代にその萌芽がみられ、室町時代の禅宗文化や唐物の流行を象徴する水墨画は、墨のトーンを巧みに用い、鑑賞者を絵画空間へいざないます。

その時々でさまざまに用いられ、時代の美意識を如実に表現する墨。本展では、「古写経」「古筆」「水墨画」に注目し、静嘉堂所蔵の名品約30点を通して、多彩で奥深いモノクロームの世界をわかりやすく紹介します。

##### ○展示構成

第1章 祈りの墨—古写経— 第2章 雅なる墨—古筆— 第3章 墨に五彩あり—水墨画—

##### ○展示作品解説

①「華手経 巻第四」(五月一日経) 紙本墨書 天平10年(738) 一巻

②「寸松庵色紙」 紙本墨書 平安時代(11世紀) 一幅

③国宝「倭漢朗詠抄 太田切」(下軸) 紙本墨書 平安時代(11世紀) 二巻のうち一巻 修理後初公開!!

④重要文化財 伝周文「四季山水図屏風」紙本墨画淡彩 室町時代(15世紀) 六曲一双 修理後初公開!!

圧倒されます。左隻の遠山は真っ白な雪山です。計算しつくされた構成と見事な筆墨による大気の表現は圧巻。

○開館時間:10:00~16:30(入館は~16:00)

○入館料:一般1,000円、大学生・高校生700円、中学生以下無料 ※20名様以上の団体は200円割引

##### [イベント情報]

○列品解説(いずれの回も30分程度) ※当日有効の入館券が必要です。  
 展示内容・作品について担当学芸員が解説します(展示室または講堂にて)。

10月5日(土)、12日(土) 14:00～

[次回展示会予告]

・2019年11月2日～12月15日

名物裂(めいぶつぎれ)と古渡り更紗(こわたり さらさ)～Dressed with the best-Precious Textiles for Tea Utensils

#### 4. 一高玉杯会便り 第197号(令和元年9月8日)

##### ◎ 秋の寮歌祭

令和元年度秋の寮歌祭を下記の通り開催いたします。奮ってご参加ください。

○日時:10月26日(土) 12:00開会

○場所:駒場生協食堂2階

◎ 寄稿 詳細の問合せは編集の工藤まで。(連絡先) kudo@gakushikai.jp

「丹羽文雄の晩年——百歳まで生きた認知症作家」

山本思外里 (昭24文甲三A)

15年間、父を介護した長女

中央公論社から『父・丹羽文雄介護の日々』という単行本が出されたのは、1997(平成9)年6月のことである。著者の本田桂子は丹羽文雄の長女で、この本には、父親が81歳になったころからアルツハイマー病におかされ、これまで11年にわたり介護を続けてきた経過が、こまやかな筆遣いで書かれていた。

彼女は長い間、世間体を考えて父親の病気をひた隠しにしてきたが、1996年9月、瀬戸内寂聴のすすめで書いた「仏様に似てきた92歳の父、丹羽文雄」という手記が「婦人公論」に掲載され、それが評判になって単行本の出版となったのである。

瀬戸内寂聴は、丹羽文雄が育てた“門下生”の一人で、この本の帯封に「桂子さんは、アルツハイマーの父、文豪丹羽文雄氏を、今、仏さまのようだという。私には、十一年も、“心を失った両親”の介護をしつづけている桂子さんこそ、生きた観音さまに見えてならない。若い人にも老人にも、救いを与える、愛と人間賛歌の、すばらしい書である」という推薦文を書いている。(冒頭数行のみ紹介)

#### 5. 学士会・学士会館精養軒

##### 学士会主催夕食会・午餐会(2019年10月・11月)

毎月10日前後と20日前後に、食事付き講演会を開催しています。

・場 所:学士会館210号室(千代田区神田錦町)

・参加費:4,000円(講演のみ2,000円) 学士会会員及び会員の同伴

##### ◎夕食会(18:00～食事/18:50～講演/19:50～質疑応答)

10月10日(木)夕食会

・講 師:秋山治彦氏(横浜市立脳卒中・神経脊髄センター臨床研究部長/一般社団法人日本認知症学会理事長)

・演 題:「認知症への先制医療～その課題と展望」

11月8日(金)夕食会

・講 師:村田泰輔氏(奈良文化財研究所 埋蔵文化財センター 遺跡・調査技術研究室研究員)

・演 題:「防災・減災を目指した考古学の新たな挑戦～災害痕跡データベースの構築」

##### ◎午餐会(12:30～食事/13:20～講演/14:20～質疑応答)

10月21日(月)午餐会

・講 師:白石太一郎氏(国立歴史民俗博物館名誉教授/大阪府立近つ飛鳥博物館名誉館長)

・演 題:「百舌鳥・古市古墳群の語るもの」

11月20日(水)午餐会

・講 師:津田雄一氏(JAXA宇宙科学研究所「はやぶさ2」プロジェクトマネージャ)

・演 題:「はやぶさ2～深宇宙探査技術の最新動向」

詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。

URL:<https://www.gakushikai.or.jp/service/dinner/>

TEL:03-3292-5955(平日9:00～17:00) MAIL:koenkai-info@gakushikai.or.jp

### 「間近で！観て触って体感～生物の不思議と魅力について学ぶ～」

木原均京都大学名誉教授、近藤典生東京農業大学名誉教授によって設立された進化生物学研究所を、所内の研究員と共に、普段入れない研究所内部、温室のバックヤードを見学します。

・日時：11月10日(日)10:00～12:30

・料金：大人4,000円 小中高生1,500円

詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。

URL：<https://www.gakushikai.or.jp/service/event/>

TEL：03-3292-5955(平日9:00～17:00) MAIL：[jigyuu@gakushikai.or.jp](mailto:jigyuu@gakushikai.or.jp)

### 学士会主催「若手茶話会」(ミニプレゼン会・読書会・ドカフェ)

44歳以下の会員を対象とした定期イベントです。プレゼンを聞いたり、好きな“本”や気になる“テーマ”について語りあったり、現役世代同士、交流・人脈を広げませんか？

#### ◎ミニプレゼン会(10:30～12:00)

・開催日：10月27日(土)

・場 所：学士会館4階 会員倶楽部室 会議室

・参加費：無料

#### ◎読書会(13:00～14:30)

・開催日：10月27日(土)

・場 所：学士会館4階 会員倶楽部室 会議室

・参加費：500円

#### ◎ドカフェ(15:15～17:00)

・開催日：10月27日(土)

・場 所：学士会館1階 レストラン「Latin」

・参加費：1,000円(ドリンク付き)

詳細は、学士会公式サイトまたは会員支援課まで。

URL：<https://www.gakushikai.or.jp/service/event/wakate.html>

TEL：03-3292-5932(平日9:00～17:00) MAIL：[contact@gakushikai.or.jp](mailto:contact@gakushikai.or.jp)

### 学士会「地域講演会」

年に1回、北海道地区・東北地区・名古屋地区・九州地区で、大学や関連同窓会と協力して、講演会を開催しています。

#### ◎北海道講演会

・日 時：10月12日(土)15:30～講演会／17:00～懇親会

・場 所：北海道大学 クラーク会館

・講 師：小菅正夫氏(札幌市環境局参与(円山動物園担当)／元旭山動物園園長)

・演 題：「七帝柔道と動物園」

・参加費：講演会のみ無料、懇親会込み2,000円

・共 催：北海道大学校友会エルム

・後 援：北海道大学・北海道新聞社・NHK札幌放送局

#### ◎東北講演会

・日 時：11月2日(土)14:00～講演会／15:40～懇親会

・場 所：東北大学 片平さくらホール

・講 師：平川新氏(宮城学院女子大学学長／東北大学名誉教授)

・演 題：「伊達政宗が生きた時代の日本と世界」

・参加費：講演会のみ無料、懇親会込み3,000円

・共 催：東北大学・東北大学校友会

・後 援：河北新報社・NHK仙台放送局

#### ◎名古屋講演会

・日 時：11月27日(水)16:00～講演会／18:00～夕食会

・場 所：名古屋大学 野依記念学術交流館2階 カンファレンスホール

(夕食会場:名古屋大学 グリーンサロン東山 レストラン花の木)

- ・講師:小笠原文雄氏  
(医療法人聖徳会小笠原内科・岐阜在宅ケアクリニック理事長兼院長／日本在宅ホスピス協会会長／名古屋大学医学部特任准教授)
  - ・演題:「なんとめでたいご臨終」
  - ・参加費:講演会のみ無料、夕食会込み5,000円
  - ・共催:名古屋大学全学同窓会
  - ・後援:名古屋大学
- 詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。  
URL:<https://www.gakushikai.or.jp/service/lecture/>  
TEL:03-3292-5955(平日9:00~17:00) MAIL:area@gakushikai.or.jp

### 来日決定！ クリスチャン・テッドワ氏イベント

フランス料理界の至宝ふたたび・・・ クリスチャン・テッドワ来日決定！  
昨年引き続き、MOF(フランス国家最優秀職人章)の称号を持つクリスチャン・テッドワ氏をお招きすることが決定しました。「料理すること、それは分かち合うこと」をモットーとし、世界中で活躍されているテッドワ氏の伝統のフランス料理を、是非この機会に、心ゆくまでご堪能ください。

#### ★学士会館ガラディナー ～エレガントなエスプリ～★

- ・日時:11月22日(金)受付18:00 開宴18:30～
  - ・会場:学士会館210号室
  - ・定員:100名(事前お申込・事前ご精算)
  - ・料金:学士会会員 18,000円(税サ込)(お料理・お飲物込)  
一般 20,000円(税サ込)(お料理・お飲物込)  
※学士会会員の同伴者様も全て会員価格となります。
- 詳細は学士会館公式サイトまたは学士会館イベント専用窓口まで。  
イベントページ:<https://www.gakushikaikan.co.jp/special/tetedoie5/>  
お問い合わせ:03-3292-5934(専用窓口)

#### ★クリスチャン・テッドワ特別賞味会★

- ・日程:11月20日(水)・21日(木)
  - ・時間:ラ ン チ 11:30～(L.O.13:00)※21日(木)のみ  
ディナー 17:30～(L.O.19:00)  
※各日共にご希望のお時間にてご予約承ります。
  - ・会場:学士会館1階フランス料理レストラン「ラタン」
  - ・定員:ランチ・ディナー共に35名様(当日ご精算)
  - ・料金:ラ ン チ 学士会会員 10,800円(税サ込)～お料理のみ～  
一般 12,000円(税サ込)～お料理のみ～  
ディナー 学士会会員 14,400円(税サ込)～お料理のみ～  
一般 16,000円(税サ込)～お料理のみ～
- ※上記料金にはお飲物は含まれていません。当日ご注文を承ります。  
※学士会会員及び全ての同伴者様のご飲食料金は、利用金額の10%割引となります。  
詳細は学士会館公式サイトまたはレストラン「Latin」まで。  
イベントページ:<https://www.gakushikaikan.co.jp/special/tetedoie-latin5/>  
お問い合わせ TEL:03-3292-0881(Latin)

### 会合・宴会「忘年会・新年会プラン」

- ビュッフェで楽しめる、2時間フリードリンク付きで会場費も込みのお得なプランです。  
特典として、10月1日(火)～10月31日(木)迄の期間ご予約をいただいたお客様には、各プランともお一人様500円のレストランお食事券をプレゼント！
- ・期間:12月1日(日)～2020年1月31日(金)
  - ・料金:お一人様6,500円(2種)／8,000円(税・サ込)の3プラン  
(お料理、お飲み物、会場費込みの料金。ご予約は20名様より)
- 詳細は学士会館公式サイトまたは学士会館まで。  
URL:[https://www.gakushikaikan.co.jp/banquets/banquets\\_plan/](https://www.gakushikaikan.co.jp/banquets/banquets_plan/)  
TEL:03-3292-5936

**紅樓夢特別イベント「第四回 紅樓夢流 名菜席」**

中国料理『紅樓夢』では、昨年大好評を得た旬の上海蟹づくしです。定番の蟹蒸しをはじめ、紹興酒漬け・炒め料理・煮込み料理といった調理法で、上海蟹三味をお楽しみいただきます。上海蟹とフカヒレの姿煮をはじめ、旬の食材を盛り込んだ秋の味覚を味わい尽くしてください。

・日時:11月19日(火)受付18:00 開宴18:30～

・料金:20,000円(税・サ込)～飲み物込み～

詳細は学生会館公式サイトまたは中国料理「紅樓夢」まで。

URL:<https://www.gakushikaikan.co.jp/special/meisaiseki-4/>

TEL:03-3292-0880(日除く)

**大反響!「学生会館良縁倶楽部」で素敵な出会いをどうぞ!**

東京大学をご卒業された方やその家族の婚活を支援しています。年会費・入会金無料で、会員を募集中です。

お問い合わせは学生会館良縁倶楽部まで。

URL:<https://www.gakushikaikan.co.jp/ryoen/>

MAIL:[ryoen@gakushikaikan.co.jp](mailto:ryoen@gakushikaikan.co.jp)

TEL:03-3292-5941(水・木除く11:00～19:00)

記事についてのお問い合わせは、

学生会広報渉外課koho@gakushikai.or.jpまでご連絡ください。

## 協賛広告



●学生会館ガラディナー ～エレガントなエスプリ～  
開催日:2019年11月22日(金)

<https://www.gakushikaikan.co.jp/special/tetedoie5/>

お問合せ:03-3292-5934(専用窓口)

●クリスチャン・テットドワ特別賞味会

開催日:2019年11月20日(水)21日(木)

<https://www.gakushikaikan.co.jp/special/tetedoie-latin5/>

お問合せ:03-3292-0881(レストラン ラタン直通)

※詳しくは学生会館公式HPでご覧下さい。

「婚活」を始めてみませんか!

無料



学生会館 良縁倶楽部

ご相談・お問合せ  
03-3292-5941

詳細はこちら ⇒

<https://www.gakushikaikan.co.jp/ryoen/>  
メールアドレス:ryoen@gakushikaikan.co.jp